

2012/11/23

卓 171 これは一体



(2012/11/18 14:54 守谷)

だんだんと樹々の絵模様も、冬の装いへ。

でも都心周辺はこれから下旬が黄葉の盛り。

神宮外苑の イチョウ並木 (「秋は素敵な街」とは、まさに此处。)

& (1キ。歩くと、乃木坂・六本木)

国立新美術館・日展鑑賞 (I川先生 大絶賛 <http://torideseitoku-tblog.jp/ichikawa/3612> 。当方はこれから。)。

きっといいと思います。

※ 羽根田 修 先生 (書道科・第1学年主任・1B担任・児童保育委員長) の入選作品は、

12/9(日)までの間、日展 (第44回日本美術展覧会) (国立新美術館)

にてご覧いただくことができます。 <http://www.nitten.or.jp/exhibition/nyusen.html>



11/22(木)。1年・「女性キャリア」の時間は、

門倉先生から、次年度からのコース選択に関わる

深いメッセージが。



(2012/11/22 14:06)

思い悩み始める生徒も。真剣に思考するあまり。

それでよいと思います。

具体性のある計画をまだ思索しない生徒が、
多様な難点に直面することを避けてしまっている場合の方が、
心配です。

教員側としても、このような

思考・思索の機会の頻度には注意を払います。



第4回・入試対策説明会（2012/11/23）。



(9:47)

玄関(昇降口)。きょうは、石油ストーブと、傘袋が登場。



(9:58 9:59)

全体会場の第一体育室, 受付。



(10:52 10:55)

高校受験・初回来校者対象,

各科・コースの紹介, 代表生徒から。





(12:05 12:06 12:08)(高校受験数学・高校受験英語・中学受験算数)

複数回来校者対象・入試対策講座。

いっしょに後方の席で受講する保護者の方も少なくありませんでした。

午後の個別相談でお会いした方々からも、

明解との評を頂戴しました。

この時間帯、図書室の一角は、



(11:27)

学校についてのご質問受付, 午前の部。

在校生, 在校生保護者の皆さんが受け答えする,

ほのぼのとしたコーナーに。



(12:26)

昼食会場も、渋滞防止のために、お受け取りレーンは赤矢印3線。

画像は最後の方が受け取られたあたりの様子。

第4回。もちろんメニューは毎回替わりまして、今回は、



バンバンジー, ジャージャーマン, アンニンドウフ, ウーロン茶。

中華三昧。

でも おいしそうに撮れてなくてごめんなさい。どれも美味でした。

再び, 図書室。



(13:02)

こちらは, 個別相談のエントリーがこれから始まる場所です。

一方, すぐ手前の「学び合いの場」(通称「赤本コーナー」)は,



(13:02)

学習支援システムの体験コーナー。こちらも、盛況です。

左方が、高校のe-ラーニング(「〇〇ウイング」)の体験、

右方が、中学の個別プリント学習の体験。

未体験の方は、次回 12/16(日)が最終のチャンスです。

本日も協力をいただきました 在校生・在校生保護者のみなさん、

どうもありがとうございました。



入試対策説明会・前日の名物と言えばこちら、



(2012/11/22 16:28)

花いけ隊。



(2012/11/22 17:22)

今回もどうもありがとう。

この日、翌日に本番を控えた部活が何団体もあり。



(2012/11/22 17:14 部員はもっと大勢おります。)

こちらは、金・土と県大会に出場する演劇研究部。

場所は「一体」(第一体育室)。当方は座席標示の最終整備を。

全体会場設営後のステージで同部、最終練習に余念がありません。

「全体会場が一体で、ほんと、よかったよね！」

「二体だったら、ここが、ダンス部とかちあっていた！」

(※ 劇の練習セリフではありません。休憩中の部員の私語です。)

なるほどたしかに。

ダンス部も、全国中高大会の前日練習を、

このとき、二体(第二体育室)で。

入対説の一体実施、さまさまであります。

前日の 16:00 の設営、当日の 10:30 過ぎの復元、

というのもありまして。

「やるっきゃない」に満ちた一体に、

感謝感激。

29歳の一体に、本校生徒の将来を…、 祈念。



ここで、一体にまつわる問題。

10月7日の入試対策説明会で、一体にイスを並べ、来た人が全員すわったら、イスは6脚ありました。

11月23日の入試対策説明会では、10月7日に並べた1.6倍の数のイスを一体に並べ、来た人が全員すわったら、イスは5脚ありました。

11月23日の入試対策説明会には、10月7のときよりも、115人多くの人 came ました。

11月23日の入試対策説明会には、何人の人が came ましたか。

(※ 問題文の数値は、アップ後数日間以内は、修正をする場合があります。⇒ しました。)

(※ 10月7日の全体会場は二体でしたが、便宜上「一体」と表記しました。)

解答をどうぞ。

線分図を書いてでも、方程式を立ててでも、ここは。

きょう解くのは、よしとくですって？ これは一体…。



5 コメント

コメント一覧

- 1

こんにちは。いつも拝見させて頂いています。

受験な自分の頃を懐かしく思い出し、生徒玄関や体育館の写真を見て学校に行きたく先生方に逢いたくなった次第です。

by: 平成〇年卒業生, on 2012/11/24

- 2

平成〇年卒業生様, コメントありがとうございました。

日々の生活風景も, あとで振り返ってみると,
自分史を実感, ですね。

これからもまめに, 母校のサイトをご覧いただければと存じます。
学校にもどうぞお越してください。

by: 水越 卓治, on 2012/11/25

- 3

blog を発見したと同時に懐かしくなりコメントを。

水越先生は確か講師をされていた気がします。

わたしは其の時、習った生徒の一人です。
taxi か知人の車で学校に行って当時は懐かしみつつお話出来たら…と思っています。

by: △期卒, on 2012/12/13

- 4

△期卒さま ありがとうございます。

講師を務めさせていただいていた時代、
6年生の地理、5年生の日本史、1・2年生の地理
などを担当していました。
母校。どうぞお越してください。

私自身、私立中高出身で、毎年ではないのですが、
文化祭の日などに、先輩・同期・後輩とともに
訪れていたり、訪ねていなかったり……。
でもほんと、光陰矢のごとし、ですよ。

by: 水越 卓治, on 2012/12/14

- 5

【一体にまつわる問題の解説・解答】

まず、
11月23日と10月7日の両日に並べた
いす数の差を求めましょう。

人数の差(115)に、
11月23日の余りのいす数(5)を足すのですが、
10月7日に余ったいす数(6)が含まれたままでは
いけませんよね。

$$115 + 5 - 6 = 114$$

これが、いす数の差です。

この 114 は, 10 月 7 日のいす数の

$$1.6 - 1 = 0.6$$

で, 0.6 倍にあたる数ですので,

$$114 \div 0.6 = 190$$

と計算すると, 10 月 7 日に来た人の数, 190 人。

これを 1.6 倍すると・・・。

$$190 \times 1.6 = 304$$

(答え)(11 月 23 日に来た人の数は)304 人

なお, 昼食の時間の食堂は,
在校生, 在校生保護者, 教職員も加わりまして,
400 名近くの人数になりました。

by: 水越 卓治, on 2012/12/29

コメントを書く

2012/11/30

卓 172 パワースポット

取手・白山前。

見納め。



(2012/11/24 13:34-36)

この僅か数十mの区間はおしまい。

水海道方面と銚子方面を結ぶ街道だった



(2012/11/24 14:41)

アップダウンクイズ, 展開中。

しかも接戦。



(2012/11/24 14:41)

同点に。

TOKYU の字も含め、あそこはあれからどうなったのかと思って、

6日後、日没後でしたが、通ってみました。



(2012/11/30 17:20)

クイズの方は済んでしまいましたが、

壁の字の方は、“E” やら “Y” などに変化しております。

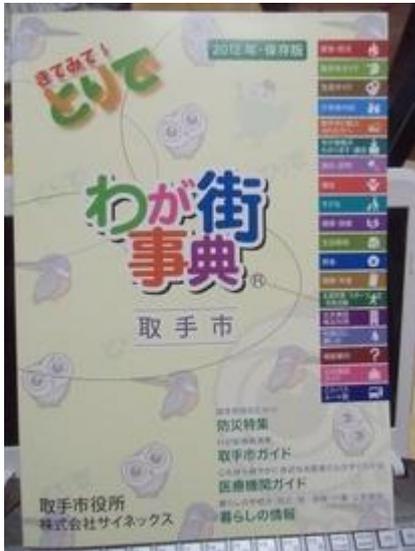
いったい此処に、何が。



11/29(木)に、届いていたもの。

玩具の「ト〇〇〇ス」のチラシじゃ

ありません（今年はまだ来てませんでして、却って、怖いものがあります）。



111頁編成。



…載っております。



ちなみにもう一校ある私立校さんの紹介も、このページ(8行目)に。



1年地理。読図の単元。

5万分の1地形図「龍ヶ崎」を使用。

学校から、東北東に14.3kmにあるのが、こちら、



(2012/11/27 9:44)

牛久大仏。

きょうは快晴, よく見えます。



(2012/11/27 9:44 1年B組 休み時間です。)

そして, 参拝が始まりました…。



(2012/11/06 15:43)

本校でも、

床に映る黄葉と事務室 の図…。

秋深し。



黄葉。

前号記事の冒頭で記したプランを

11/28 に実施。



(2012/11/28 15:40)

絵画館とイチョウ並木。



(2012/11/28 15:34)

いつ来てもここは・・・（樹冠のトンがりがまた・・・）。



(2012/11/28 15:47)

墓地を抜けて、



(2012/11/28 15:52, Irish な(Celtic な)墓碑も。)

(アイルランド(ケルト)風の)

たどり着いたのは、



(2012/11/28 15:58-59)

国立新美術館。

以前は東大の広大な研究所(生産技術研)だった場所。



(画面中央が 羽根田先生の作品)





(2012/11/28 16:23-17:09)

書にて、羽根田先生の入選作品『舟路』を鑑賞。

3階・第5科 書・ 17室に。

うかがいました。

海にして響く艦の声 水を撃つ音のよきかな

大空に雲は飄ひ 潮分けて舟は行くなり (藤村)

ありがとうございました。

洋画, 日本画, 工芸, 彫刻も。

数多の応募の中から, 精選された作品群。

持ち味を愉しみに,

意味を愉しみに,

お気に入りの姿を求めに。

Teacher と Student の場合とは異なる,

Artist と Citizen という, 対等な関係を,

じっくりと愉しむ時間。享受するようにします。



車内広告, インパクトあり。

自治体。珍しい。



(2012/11/28 18:55 各駅停車・地下鉄車両)

以前は当方も、常磐道の流山 IC を使うことがよくありました。

それでいて、

同市がこうした広告を掲げ始めた思いも、

なんとなくわかる気がします。

パワーの得られる街へ。

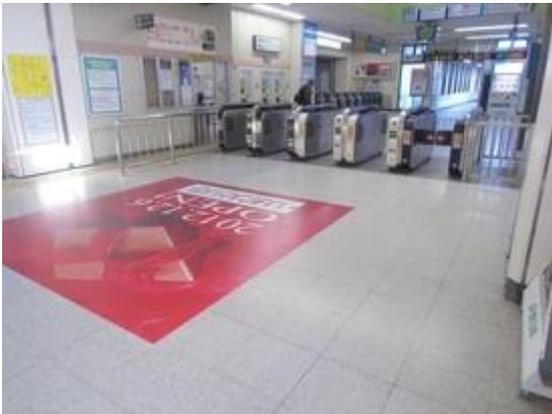


0 コメント

2012/12/07

卓 173 最初にして最終

12/2(日), 朝。 中学校・推薦専願入試の日。 取手駅。



(2012/12/02 8:00, 8:00, 8:32, 8:32)



(2012/12/02 8:02)

生まれ変わりを間近に控えた

リボン取手の新たな姿。



(2012/12/02 8:02)

元・「取手とうきゅう」が、この 12/6(木)、
SEIYU, ニトリ, ABCマートなどが入った
4階建てのショッピングセンターとして、じつに
830 日ぶりの再出発。
東急系の中味が、西武系のそれに変わるまでに十分な日数です。

ここはやはり開店当日、ゲストに
Lionel Richie 氏をお招きしていただいて、
店頭で往年(1986)の名曲をもじって、

“ Say you, say me

Say it **toride**, naturally・・・ ”

などと唄っていただくというのも 乙だったかもしれません。

想像だけにしときましょう (元ネタでは together です。)

ですが、開店当日は、

期末考査期間の第一日目。

二日目以降の問題を、概ね作り終えてから

ようやくたどり着いたのが、これが閉店15分前の、20:45。



(2012/12/06 20:48, 20:48, 20:56, 12/07 18:39)

東急ストア時代以来の、なつかしの屋内に入った瞬間、

聴こえてきたのが“蛍の光”。

Reborn 初日のラストの一番。やや、しみじみ。

でも、どちらさまも、

勤め帰り+「久々に来たヨ この場所・・・！」感、

満載。当方もであります。

最初にして最終。

不意に、似たような経験を思い出しまして。

1989年3月某日、

新宿で中高時代の友人たちと会いまして。

たまたまこの日は、地下鉄都営新宿線が

全通(当方の地元・本八幡まで開通)の日。

帰途は、全通開業日の、これまた終電に乗車。

爆睡ののち、初めて降りたつ終点新駅構内は、

終電の下車客見届ける、開業初日の都営の駅員氏たち。

もうちょっとでお仕事跳ねる感、満載でして。

当方は、「うわあ、(新駅が)こんな造りなのかあ。」感と、

「でも(最後だから)早く外へ出なきゃ」感の入り乱れ。



(2012/12/07 17:20, 17:23)

期末テストの受験にくわえ、

12/10 の避難訓練の準備を学校全体で進めていたなかでのこと。

緊迫。

ひとまず無事。

この国の地震被害には序章も最終章もなく、

ただ、経験と学びに依存しながら、

向き合っていくしかない。

(たとえば)「地震や津波の撲滅」(!?)などと、

道理を解していない無責任な見解を (もっている人がいるならば) 、

(それらを) 力強く批判できるような能力を伸長させたいと
念じる日々です。

努力と苦心の末, 最近, 進学先の決まった6年生(高三生)のみなさん,
おめでとう。

みなさんの場合は,
そのゴールは, 新しいスタートライン,
最終にして, 最初。

これから本番が続くみなさん。

状況を思い起こす都度,
成功を祈念します。

尊い志が どうか 護られますように。



4 コメント
コメント一覧

- 1

1994年 平成6年卒業生の金井一枝と申します。水越先生が初めて担任をされたクラスの卒業生です。普通科6年G組です。覚えていらっしゃいますか?

先日、卒業証書と一緒に先生に頂いた色紙を発見しました。懐かしくなり調べていたらここにたどり着きました。先生の写真を見て懐かしくなり書き込ませていただきます。色紙にはこう書かれています。

どんなことにも興味がもてる人となれ。難しいが君ならできる

はい!! 探究心旺盛な日々を送っています。色々な事に興味を持ちすぎて毎日忙しいくらいです(笑) 卒業して18年、私も37になりました。社会人になってから色々あり体調を崩してしまいましたが、日々の生活で得る物が沢山ある今が一番充実しています。

by: 見つけました, on 2012/12/08

- 2

金井さん 今日。おぼえていますよ。
同年卒の皆さんもお元気でしょうか。
6G, 42人クラス(鈴木さんが3人)。
私もなつかしい。
卒業時の年齢の倍の歳月を超えられましたね。
東カゴノ山の登山(望月)やら, ダンス発表会(2月)やら。
体育祭のときなどの写真を, あらためて見返しました。

1994年。卒業式の前々日と前日, 色紙に書き込みをしました。
おもいだします。
干支はちがいましたけど, ちょうど10歳ちがいの皆さん
でしたので, じつは親近感が大有りでした。
山あり, 谷ありではあるでしょう。
日々, 充実感をもって過ごされていることは何よりです。

校名もおととしから新しくなりました。
今年度は, 金井さんたちより
24ほど年下の学年(1年)を受け持っております。

少子化にもめげず,
中高ともに入学者数は増加しております。

取手聖徳女子中高も, 久遠の聖地。

以後もどうぞ お気軽にお寄りください。

by: 6 G 水越卓治, on 2012/12/10

- 3

水越先生、覚えていてくださってとても嬉しく思います。

鈴木さん、確かに三人いましたね。ですが、卒業してからは誰とも連絡が取れていません。結婚して姓が変わった人もいるでしょうね。みんな元気でしょうか？

あと古文を教えてもらっていた内田史子先生(今は新井先生の奥様)はお元気でしょうか？ 結婚退職されたのでしょうか？

by: 金井一枝, on 2012/12/10

- 4

新井(内田)史子先生は、
ただいま松戸校(秋山)に。
当時は4D・5D・6Dを。
ウッチィ先生～、ご覧いただいてるようでしたら、
金井さんにコメントをお願いしますー。

↓
↓

by: ↓ ……水越卓治でした, on 2012/12/11

コメントを書く

2012/12/14

卓 174 our anthem



(2009/12/13 11:33)

枝の小鳥に 声あわせ



(2010/08/05 17:17)

草のそよぎに うなづきて



(2010/08/11 07:53)

こころ静かに うつくしく



(2010/08/11 08:15)

道を迷わず 歩むもの



(2012/04/13 08:52)

—ああわれらを きよらかに



(2012/12/09 15:45)

おくり迎えて 聖徳学園



(2012/11/16 14:54)

聖徳学園 わが母校



(2010/04/01 11:47)



2 コメント

コメント一覧

- 1

学園歌に沿った写真の当てはめですね。

確か3番だったような気がします。

一番は「やさし」2番は「あおく」からの歌詞でしたよね。

年月が経って校名等こそ違えど母校なので季節が変わったら「先生～お久しぶりです。」と顔見せと嘶に伺いたいものです。

by: 懐歌, on 2012/12/15

- 2

懐歌様

その通りでございます。

来校の折には、教室やその他、
時間を過ごされた場所なども
巡られるとよいかと思います。

母校の訪問も、広い意味での観光です。
自分史をさぐるためにどうぞ、みなさん、
ご来校ください。

ここ数年の様変わりも、
ご実感いただきたいと思います。

お待ちしとりませ。

by: 水越 卓治, on 2012/12/17

コメントを書く

2012/12/21

卓 175 できてる・できてない

徐々に今年もクリスマス, そして, 年越しへ。

3年前の, この時期,

冬にずれ込んだ UK 語学研修に行っていましたっけ。

空いた日に行った, 日帰りベルギー一人旅(自費)も, 役立ちを実感。





(2012/12/17 7:56)

この日開設された,
指定バス専用, 4番のりば。



(2012/12/17 7:44 7:46 7:47 7:49)

4月以来暫定的な乗り場であった

取手セントラルホテル向かい側は、12/16を以て終了です。

乗り場近傍の事業所の皆様や、この時間にご通行の皆様、

これまで8カ月半、生徒を温かく見守っていただきまして、

ありがとうございました。

9月に着工して、このたび竣工した新しい乗り場は、

JR取手駅東口改札，取手駅前交番から至近。



(2012/12/17 7:51)

通常登校日の生徒・教職員の多くは月極の定期券利用ですが、
切符(「回数券」を一枚売りしたもの)をお持ちの方も乗車できます。
切符は、本校・事務室でお求めください。

なお、入学試験を受けに来校される世帯のみなさんの場合は、
実施当日に運賃をお支払いいただくようになります

(学校行の便は下車時払い，駅行の便は乗車時払いです。

詳細は、出願時にお渡ししておりますご案内をご参照ください。)



12/16, 入試対策説明会の最終回(全5回)。



(2012/12/16 9:57 12:32)

初めての方, 繰り返しの方, あわせて,

400人近くの皆さんが。

開催にご協力をいただきました, 生徒・保護者・関係者・教職員の皆さん,

この日に来校された方々からのアンケートからは,

高い満足度と志望度が読み取れました。



(2012/12/19 15:57)

当方と20歳ちがいの二人は、体育科卒。

I川Y子さんと、S田M実さん。

6年間通ったS田M実さんは、

中学時代3年間、担任が細谷先生(当時は綿引先生)。

細谷先生と当方には、

S田さんにまつわる愉快で不思議なエピソードが多々ありました。

S田さんが中1のときに、当方が担当する社会の授業で、

この地域のメリットやデメリットを皆に自由に発言させた際、

市内在住で自転車通学だったS田さんは、

「学校のそばの県道のT字路が危険なので、
はやく信号機をとりつけてほしいです。」

と言及。綿引先生にも、

S田さんからそんな発言があったんですよなどと伝えまして。

そしたら、次の日。

その、学校のそばの県道のT字路で、
電柱数本と信号機の設置工事が始まったのです。

えっ！？

タイミングの良さに、綿引先生も当方も驚きましたが、
いちばん驚愕していたのは、中1のS田さんでした。

授業でM越先生に要望を言ったら、

翌日、工事開始。

先生が申し込んでくれたのかも・・・だったそうです。

1998年の話。

しかも偶然。

ですが、2012年の取手駅東口の

指定バスバス停は、

設置の必要性が進展されたうえでの誕生。

偶然以上に感じるありがたいです。



(2012/12/19 15:59)



12/20(木)は、行事でんこ盛り。

こちらは、全校・箸クイーン決定戦の、1年生会場。

1分間で小豆をいくつお椀に移せるかを競います。

ですが、ねらいは、お箸の正しい持ちかたにあります。



(2012/12/20 9:38 9:41 9:47)

1年生による最多記録は,

ザ・食生活というべき生徒(1B)が叩き出しました。

詳しくはまた。



同日,

取手市役所の方においでいただきまして,

ごみやリサイクルに関する講義を皆でお聴きしました。



(2012/12/20 10:47)

正直なところ、教職員にとっても解釈が若干あやふやであった「プラ容器」についてのご説明は、大いに参考になりました。事後の生徒アンケートを見ても、お話の意義深さを感じました。

ですが、

翌日（終業式日、会食なし）の放課後、お昼どき、職員室内の大きなゴミ箱コーナーにて、

「プラ容器」の収納箱（不燃ごみの箱の隣にありまして）の上方に、エビの尻尾やら、ケチャップが絡み付いたアルミ箔やら……。

嗚呼、これはこれはたぶん、おっちょこちょいな方、慌ててた方が……。

ううん……。

お話をうかがった翌日であるだけに、これには……。

このさまに直面した先生方、極めつけの苦笑。



(2012/12/21 13:13)

皆で体操。in 社会科室（研修であります。）。

受験生諸君も、まめにストレッチングを。大事。



(2012/12/21 9:47 これからも皆さん、地球をたいせつに。)



3 コメント

コメント一覧

- 1

盛りだくさんのニュース楽しく拝見しております。
今年も大変お世話になりました。

by: サポーター, on 2012/12/24

- 2

綿引先生みたら西田先生 小堀先生 小嶋先生に逢いたくなりました。

路線バスが有ったらいいのになあ。

・ないから行くに難し。

by: 短大附属時代の卒業生, on 2012/12/24

- 3

サポーター様

本年も温かいご声援をいただきまして
まことに、ありがとうございました。

短大附属時代の卒業生様

「山王局前」バス停(4便/時)がありますので、
どうぞご利用ください。決して遠くはありません。

短大附属時代は平成元年度までで、
挙げられていた4先生(皆、改姓なされてます)のうち、

もっとも若い西田(現・細津)先生が奉職されたのが、
平成5年度ですので、

貴方は、
昭和63～平成5年度の6か年か、
平成元～6年度の6か年に
在籍されてた方、ですね。

by: 水越 卓治, on 2012/12/28

コメントを書く

2012/12/28

卓 176 かなり年の瀬

12/22-23, 出先(静岡)からの帰りは恒例,
公共交通で, 通ったことのない地域や,, ご無沙汰な地域の
車窓の景観や, 車内の様子などを見ながら帰ってくることに。

世にいう, Noritetsu というものなのでしょうか, これは。

今年は,

こちらと,



(2012/12/23 11:31)

こちらで



(2012/12/23 11:56 12:04)

乗り換えまして, そこから

北千住まで 75 分すわってましたが,

途中, 溜まっていた疲れがどっと襲ってきまして,

たまプラーザ辺りから曳舟まで, 爆睡。

都心の喧騒まったく気にせず。

藤沢市, 大和市, 町田市など,

有名大学の郊外のキャンパスも多々あります。

ちなみに中央林間は、都心をはさんで、

我孫子や取手と180度反対側、点対称に位置しており。

当方は勝手に、「東京の(位置的)中心は、飯田橋である。」

と決めつけておりました。

取手は飯田橋から北東35°に、そして、

中央林間は飯田橋から南西35°に。

飯田橋、万歳(意味不明)。



お蔭様で一年が終わろうとしております。

本年の記事で反響がちょっとでもあったものは

どんなものだったのか振り返ってみました。

アクセス数だけでランクを取ると、最近出たようなものが上がってきませんので、

アクセス数が、前後の記事のそれよりも突出しているものを
取り出してみました。

2011/12/16～2012/12/14 の各記事のアクセス数について、

当該記事 - { (前の記事 + 当該記事 + 次の記事) ÷ 3 }

の値が上位のものを、10位から順に挙げさせていただきます。

文面をあらためて読み返しますと、

「オマエ(自分)の記事は、ほんとにツマラン！」とってしまいました。

やはり、

文字の量と質に修正を加えることが必至であります。

10 卓 173 最初にして最終 2012/12/7

<http://torideseitoku-tblog.jp/mizukoshi/3629>

取手西口の旧・東急に、西友到来。オープン当日の閉店間際に駆け込みまして。

9 卓 157 離島にゆくなら 2012/8/17

<http://torideseitoku-tblog.jp/mizukoshi/3233>

取手市にあるパラダイスを訪問。夏休みの真ん中へんを、いつになく緩くご紹介。

8 卓 126 三時停止 2012/1/13 <http://torideseitoku-tblog.jp/mizukoshi/2655>

「止まれ」(一時停止)の標識のある所では、三時停止をしましょう。

7 卓 159 筑波土産Ⅱ 2012/8/31 <http://torideseitoku-tblog.jp/mizukoshi/3267>

8月。社会科の先生方による、土浦、つくば、常総、坂東の巡り歩き。

6 卓 149 夏至の前後 2012/6/22 <http://torideseitoku-tblog.jp/mizukoshi/3078>

梅雨の合間。気付けばバルコニーで育てていたツバメたちは卒業。

5 卓 136 春 一番 2012/3/23 <http://torideseitoku-tblog.jp/mizukoshi/2786>

4月、学校行きバス乗り場(取手駅)の大変更。道順その他のご紹介。

4 卓 171 これは一体 2012/11/23 <http://torideseitoku-tblog.jp/mizukoshi/3605>

この秋の入試対策説明会の熱気は、例年以上。最後に算数の問題があります。

我が家は、実父、当方、息子の3人が年男です。

歳は、 (60) (36) (12) です。

と、言いたいところなのですが・・・。

新年がよい一年となりますように。



3 コメント

コメント一覧

- 1

私も巳年です。
今までの数々を後で
読ませていただきます。
25年(平成四半世紀?)が
良き年で有りますように。

by: 睦月ふみ, on 2012/12/29

- 2

睦月ふみさま
～謹賀新年～

平成になって25年目、
巳年も3回目なのですね。

あの昭和64年⇒平成元年も、
巳年だったんですね。
・・・はやいものです。

by: 水越 卓治, on 2013/01/01

- 3

明けましておめでとう御座います。
平成になった数年後、私は水越先生に地理を習ってます。

懐かしいです。

by: 睦月ふみ, on 2013/01/01

コメントを書く

2013/01/04

卓 177 今年もカイトン

本年も宜しく願い致します。

「一年の計は元旦にあり」

すみません、ほんとうにそうでしょうか。

一日の始まりにしても、

一時間の始まりにしても、通常、

準備はすべて、事前というもの

(たまたま、開始寸前や、開始後に浮上したアイデアに

救われるという場合も、たしかにありますが・・・)。

できればここは、

「一年の計は元旦前にあり」

始まる前に終えておくべし！ そのあと、必要あらば修正を。

でも、誓うには元旦が相応しいところなのかもしれません。



(2012/12/30 18:27 取手西口。珍しく、年末に土砂降りでしたね。)



などと、似たような話をしている方は、おそらく、
大勢いらっしゃると思います。

で、当方の今年の「計」ですか？

お粗末ですが、

方針は、

- 貧弱な設計書は つくらない。
- トレーサビリティ（根拠をチェックできるようにしてあること）を欠いている仕事は 修正をする。
- 「楽しみ」に変えるくらいの心意気で取り組む。

です。

それ以降は、具体的内容を省略しますが、

スタイルだけ……。

1. 公（指導法，教材開発，校務の推進，な一どなど），

私（健康管理，家計，子育て，啓発，な一どなど），

の各分野で、もろもろの「計」を設計。

2. 「〇〇とは、何か。」

の〇〇も、いくつか。

年ごとに更新して、時間があれば考えたり。

読書のテーマも基本はここから。

3. 計画 → 実行 → 点検 → 次への活用…… の、回転。

できればプラスのスパイラル（収穫のあるグルグル回転）。

いわゆる、「PDCA」(Plan-Do-Check-Act)なわけでした。

1. の「計」はここにて回転。

でも、どれもこれも、

問題なくこなせていりゃ、ほんとに世話要らないんですがね、

これがなかなか……。そこそこの美学をめざして……。

でも、詰まってちゃいけませんので、とにかく今年も回転、スタートです。



話題、冬休みにかわります。

感謝です。

休業期間中に各教室の床のワックス掛けを

いつもしてくださる、タカラビルメンのみなさま。



(2012/12/30 15:09)

社会科室の机, 約60脚,
全脚, 前や後ろに寄せてワックスがけしていただいたうえで,
どれも整然とした形に復元してくださいました。

毎回ありがとうございます。



年末年始,

おいしゅうございましたの図。

1. 無理やり抹茶アイス



(2012/12/29 13:41 いけませんですかねえ…)

2. オレオの揚げたてサーターアンダーギーでバニラアイス



(2012/12/30 この日までセンター試験対策補講やってた先生方で食事に行ったお店にて。)

3. 定番(全国各地でスタイルさまざまですが…)



(2013/1/1 10:33 シイタケの入る年もあります。)



しばらく登場しておりませんでした。

愛犬家の皆様, 獣医の先生方, ご無沙汰致しておりました。



(2013/1/4 17:33 当方は彼を「リックしえんしえ～」と呼んでおります。)

番犬ひとすじ40か月。

彼の元気をたまに分けてもらうようになるでしょう, 今年も。

2013年・平成25年, です。



3 コメント

コメント一覧

- 1

あけましておめでとうございます。

一度も会ったことのないのにリック氏に妙な親近感が湧いております。げんき
そうでよかった。

今年もブログ、楽しみにしています。

水越先生も健やかないちねんにー

by: つくばの獣医, on 2013/01/10

- 2

新年おめでとうございます。

先日、かなりぶりに取手に降り立ちました。TOQ が Say-U 等に。

此からも blog 楽しみにしてますね。

by: 短附っ子, on 2013/01/12

- 3

嬉しいお言葉を頂戴しまして、ありがとうございました。
よい御年でありますように。

つくばの獣医 さま

うちのリックがWEBを通じて
そんなお言葉をかけていただけるなんて。
ちなみにリックしえんしえーは寅年の模様。

短附っ子 さま

今の生徒たちは、
西口(元東急現西友側)ではなく、
東口が取手聖徳への玄関口であります。

先日の音鑑(松戸)への大移動も、
西口ミストの前ではなく、
東口の交番のまん前で
バスを降りての乗り換えでした。

東口の方が、元祖・取手の街なので、
むしろ、「あり」です。
またどうぞ取手にお越しく下さい。
つぎは「吊るし雛」の季節です。

by: 水越 卓治, on 2013/01/14

コメントを書く

2013/01/11

卓 178 傾き加減

地上区間をもつ地下鉄が、
上り勾配を加速しながら、
漆黒の地下から、景観ある世界へと這い上がる。

小さい頃などは、運転席近くからのこうした眺めには、
何度見てもワクワクしたものでした
(TX線にも6箇所ほどありますか……)。

今日午後通った坂道の景観から、少し似た感覚が。



(2013/1/11 15:34 守谷・取手市境 ソメイヨシノの並木)

加速，躍動感，そして，新たな景観へ。

これから1～2か月，

受験生諸君の追い込み期に，

心の中で重ね合わせてしまう,

動的風景。



静的風景。



(2013/1/11 16:47 @地理部屋)

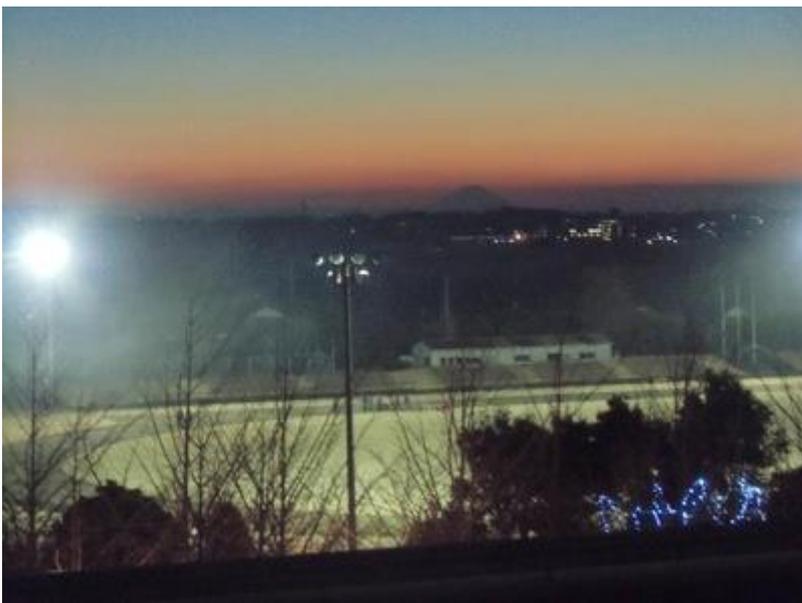
この場所から見る富士の姿,

くどいかなあと思いながら, 今回も。



(2013/1/11 16:50 @同室)

押上の天空樹が光ってるところを、初めて撮影。



(2013/1/11 17:22 @同室)

↑1グラの陸駅部員,

頑張っていましたよ, 小川先生。

ちなみにこの日は、午後にお休みをいただき、一旦外出。

4時ごろ以降は、この教室で教材原稿執筆・数時間、

ときどき景観をデジカメ、でした。



家です。

携帯のメール、若葉 & 紅葉マークの

義母が家内に送ってきた初メール。



？

「ほしいもの」、「手配」、

何かあったっけ。

やや怪しげなまま、我が家へ「発送」された模様。

義母のデビューメールの文面が、
こんなにも隠密めいたテイストのものでやって来るとは、
あまり予想していませんでした。

翌日。

手配・発送された物品が早くも到着。



そういうこと！？

実物が届いて、初めてオチが・・・。

今後も継続ねがいます

(「干し芋のことだったんですよ。」だとか書かなくても大丈夫ですよね。)





(2013/1/9 22:36

改めて見る、エンリケ航海王子を先頭に、ポルトガルの著名な探検家の群像。

過去未来不問の希望・期待がここに・・・。

「消臭カ〜。」のミゲルくんの郷里に見る景観。)

ヨーロッパで、いつか行ってみたいねえなんて

言いあってる箇所は、多々あるのですが、

この日の番組(2時間)見ていて、

また増加してしまいました。



0 コメント

[コメント一覧](#)

2013/01/18

卓 179 志の色

ついに6年生の大学入試センター試験ですね(1/19-20)。

1/18 の授業(選択地理 B)では、



こちらのグッズにて、プチ激励(詳細は次号にて)。

まずは、コンディション・・・健康と天候。何よりも。



この一週間、本校での入試も2件ございましたが、
なんとといっても、1/14(月・祝)の大雪には・・・。



(2013/1/14 11:54 教材を取りにちょっとだけ来まして・・・。)

低気圧が東へ移動すること、予報よりもやや南方。

そのうえ、上空の寒気はかなり南にまで。



(2013/1/14 13:59, 14:00 取手市青柳)

短時間で見る見る積雪。

(1989 年以來) 学校で経験する積雪としては、
15 年前(1998/1/8 と 1/15)の大雪が第1位だったでしょうか。

入試の季節に。厳しいものがあります。

1984 年も首都圏はかなり積もりましたが、このとき当方は高三でした。

今回の積雪も相当なものかと。トップ5以内。

長いこと運転見合わせだった JR 常磐線は、
終電時刻のあと、3時間ほど、車両のやりくりのためか、
回送がかなりの本数通過。車庫のある土浦や勝田に向けてでしょうか。
運転士の方々もお疲れ様です。去年の台風の日、以来。

近隣の多くの学校、翌朝は登校時刻を2時間繰り下げ。

ひとまず本校も、



(2013/1/15 8:19, 8:34)

バス降車位置, プラットホームの除雪です。



(2013/1/15 8:35)

スコップの柄が抜けたりもしました。

帰りのバス乗車も,



(2013/1/15 14:40)

配車を路上に変更する関係で、
一旦全員、二体(第二体育室)に集合。

日を経るごとに雪も減り、



(2013/1/15 10:05)



(2013/1/18 11:40)



(2013/1/19 13:30)



(2013/1/21 11:41)

スケートリンクのようになった駐車場の雪も、大分減少。



(2013/1/16 17:55)



(2013/1/18 17:10)

みなさんも、凍結路面の歩行・運転には、どうぞご注意ください。

でも、中央階段の外のレンガ広場前には、



(2013/1/18 12:33)

よく育ったハートのマーク、健在。

引き締まる中での、励まし合い。

熱意に満ちた志も、その色合いは多分純白。



1/18, 一体(第一体育室)。



(2013/1/18)

新春恒例,

書き初め・席書大会がありました。

1・2・3年生(中学生)が今年も。



(2013/1/18 12:22 集合写真・1年生のみバージョン。あらら、表裏逆の子、約1名。

↑このあと持ち直しています。)



(2013/1/18 10:35)

手本を傍らに、白紙に挑むこと数枚。

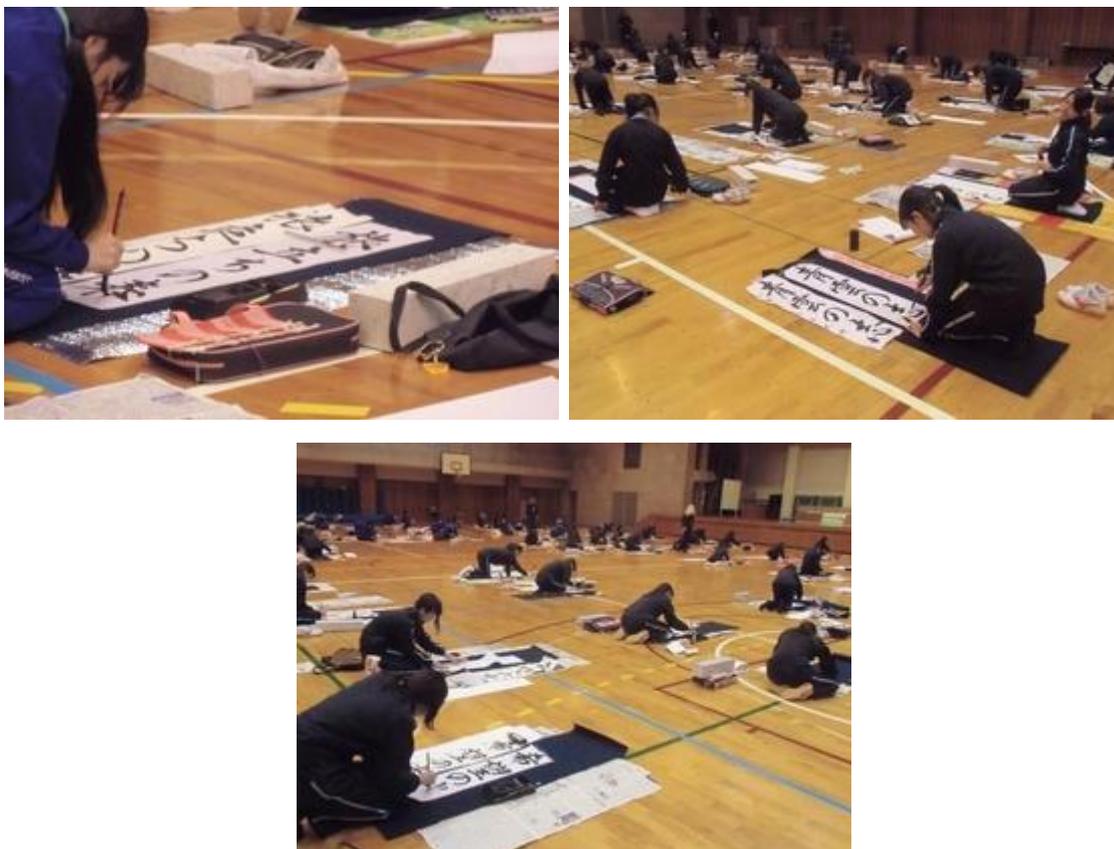


(2013/1/18 10:27)

「枯れてたまるか！」ですか。奮ってますね。



でもこれは手本ではなく、下に敷く新聞の紙面が、たまたま・・・。



(2013/1/18 10:44・3年生, 10:37・2年生, 10:39・1年生)

気を込めて、床に敷いた紙に描く言葉は

各学年ごとに共通。



(2013/1/18 10:45)

力作はまもなく、生徒玄関に全員分が展示されます。

見に行きましょう。



発表といえば、中学入試Ⅱの実施された1/13の夕方、



(2013/1/15 14:18)

校舎からもよく見えるこちらの建物(牛久市)の上階にて、

高三音楽科生徒、手づくりの「卒業演奏会」、開催。

昨年度、何度かここにも記しました、当時の5M 生たちです。

入試関連のあとに遅れて駆けつけまして。

最後の合唱に漂う空気は、6M 生の3年間の集大成、

シャッターを切るのは遠慮しました。・・・記憶に。



家です。

大雪の14日は休日でしたゆえに、雪と戯れる光景が、多々。



(2013/1/15 7:08)

当方も、雪の当日、親族とのメールにて、

「・・・ちょっと前に、庭に、猿回しが来ていたので、撮りました、ご覧ください。・・・」

と下の画像を添付のうえ送信。



(2013/1/14 14:19)

読んだ返信曰く、

「…さて、最近の猿回しは、今日の様に寒い日には

犬の着ぐるみを着せて回るのか？ …」

と。

「イヌはよろこび 庭立ち歩き」の図でした。



画像を2枚追加しました(1/19, 1/22)。

6 コメント

コメント一覧

- 1

辺りの*が溶け切らぬ様ですね。
今夜も*予報の様ですね

by: 10B01, on 2013/01/21

- 2

*は此からかしら

by: 渚凧, on 2013/01/21

- 3

私も見に行きました。エスカートホール

良かったですよ

by: 綺紅, on 2013/01/21

- 4

10B01 さま 渚凧さま

結局夜更け過ぎて降ってきたのは
雨でしたね。その代わり
明け方に震度4の目覚ましがありましたネ・・・。
大丈夫でしたか？
(雪がらみの絵文字・絵記号でくださったようですが、
コメント欄に出ませんので、「*」に替えちゃいました。)

綺紅さま(←キクさま?)

はじめてでした。
空いてる席を探すのがたいへんでした。

前日まで、出勤時に2号棟の外など
歩いていて校舎から聴こえてきた音声。
ドレスアップして本番発表しているところが
見られませんでした。

by: 水越 卓治, on 2013/01/22

- 5

学校を卒業してから一人分の高校生の年齢に値する年月が過ぎ去りました。
先生に習ったのは2年の時平成 start 時の翌年辺りでした。
そんな先生が今も変わらず居られるとのこと。一度お逢いして対談したいです
ね

by: 泪雪, on 2013/01/26

- 6

泪雪さま
1990年ころの日本は、
まだ「まだ大丈夫感」に、
充ち満ちていたような。
それは強い。
毎度有難う御座居ます。

by: 水越 卓治, on 2013/01/28

コメントを書く

2013/01/25

卓 180 どこへ行こうか

一月二月に起こった出来事を、その年の晩秋年末などに思い返しますと、
経た月日と、他の時季のものインパクトに圧されてか、風化感が漂います。
もちろん、阪神・淡路大震災(1995/1/17)のような例外はありました。

しかし、このたびサハラで起こされた惨事には、
当事者の行為が求める目的や意義を理解するところまで、
多大もしくは無限遠の距離感が漂います。

別離を悲しむ方々が発せられている声には及びませんが、
国や連合同盟などの単位では論じられない、終わりのない紛争闘争に、
日本国民の個人個人は、あらためて、どのように向き合っていけるのかと。



(2013/1/25 16:25)

これからを歩む，今伸びゆく人たちへ。

あらためるべきところを解し，声にできるだけの力を。

先の見えないような場面にも，対処のできる力を。



(2013/1/25 7:46)



本校, 明和会(生徒会)の会長・副会長を選出する選挙, 投票日。



(2013/1/24 15:53 15:56)

開票結果は, 1/26 の昼に。

新しさに, 新しさが重ねられての出発となります。



今週の先生方の関心事のトップは,

本校高三の全生徒が受験した, 大学入試センター試験(1/19-20)。

高校の英数国理社以外を担当する先生方も, 関心はきわめて高し。

高二以下の生徒たちへの指導を思うと, 必然的です。

そして, 改めて受験する卒業生の元担任の先生方も。

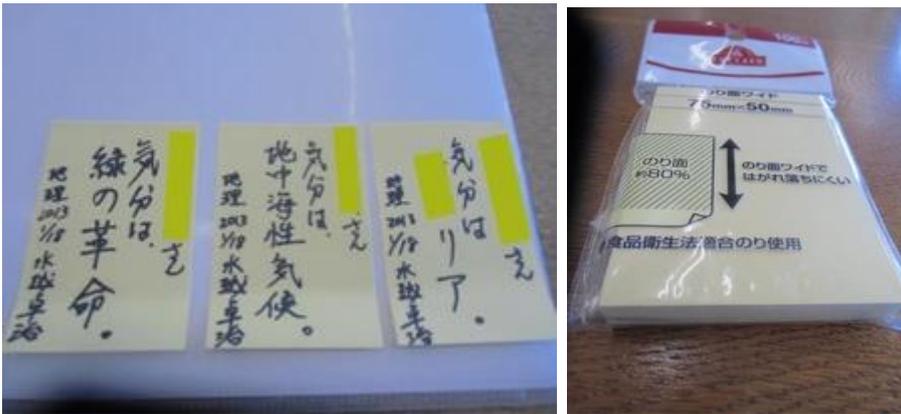
当方担当の地理 A と地理 B を受験する生徒。

選択地理 B の生徒に,

お守りの代わりに, 付箋紙に「気分は上々。」と同様に,

「気分は (何か当人が選んだ地理用語) 。」

とマジックで書いて, お渡しを。



(2013/1/18 8:58)

(↑「リア」の前は、2文字です。さて何でしょう。)

「のり面80%」という数値にもあやからせていただきます。

結果の方は・・・。

最高点, 80点まであと少し・・・。(←でも, 9か月間でドエライ伸びでした。)

平均点, 70点まであと少し・・・。

他科目で話題となっている, 「予想的中」や「模試とほぼ同出題」などについては, 理系科目や地理においては, あまり騒がれることはなく,

「難化」も気にはなりますが, 基本は,

何を出題されようと, 読解と判別などによる解答力の強さが最優先ですし, くわえて,

問題そのものの出題意図・構造・パターンについて,

常々習って馴れておくことの方が解答力につながります。

でもそれよりも、

二次試験等々に対する作戦の方が今はもっとも大事ですね。

気を張り続ける日々を、無事に乗り越えてください。

科目指導＋合格指導の両方にあたっている先生方がいます。

まだまだ、3月まで気を抜くことができません。

推薦合格生徒もいるなかですが、

これから3月までの「気」を、全校皆で整えていきたいものです。



1/22 に張替先生が「よい春を運んできてくれるかも。」と紹介された、

事務室の桜を、拙者も接写(寒いなか、申し訳ございません)。



(2013/1/25 18:35 18:36)

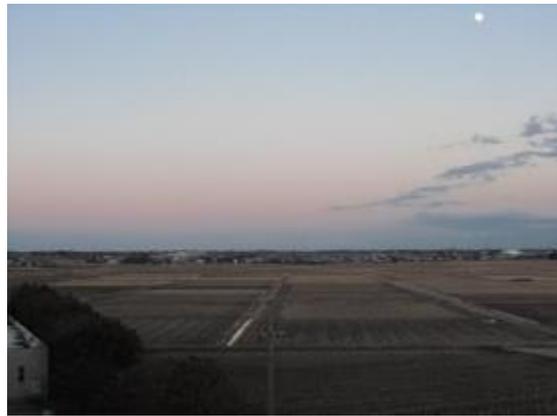
月平均気温最寒の1月も、ようやく終わりに近づき、
景観のなかにも、わずかずつ温かみが。



(2013/1/25 16:48)



(2013/1/25 16:59)



満月二日前。

月は東に、日は西に。



2 コメント
コメント一覧

- 1

センター試験を高3全生徒受験ですか。

私は受けなかった(受けれなかった)…高卒して高卒年が経った昔の話です。

今でも此処に居る先生達に皆勤雪夢は逢いに行きたいな。

by: 雪夢, on 2013/01/26

- 2

通用する力を,最後にセンター試験で測る。

これに加え,もつべき心の厚み(人格)や,
技芸についての鍛練があつての…。

卒業生諸氏の築きたる土壤在つての,今日です。
どうぞ,おこしく下さい。

by: 水越 卓治, on 2013/01/28

コメントを書く